

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

田布施町まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

山口県熊毛郡田布施町

### 3 地域再生計画の区域

山口県熊毛郡田布施町の全域

### 4 地域再生計画の目標

本町の人口は 1985 年に人口のピークを迎え、増減を繰り返しながらも、2005 年に 16,287 人（平成 17 年国勢調査）と概ね 16,000 人以上の人口を維持してきたが、2010 年に 16,000 人を割り込んで以降人口減少が続いており、平成 27 年国勢調査時点で 15,317 人まで落ち込んでいる。自然動態では死亡数が出生数を上回る自然減が続いており（2019 年▲147 人）、社会動態では転出超過（2019 年▲73 人）で推移している。国立社会保障・人口問題研究所によると 2040 年には 2010 年と比較して約 30%の減の 11,029 人となる見込である。

人口の減少は出生数の減少（自然減）や、本町の農林業や商業等の衰退に伴い、雇用の機会が減少したことで、若者が町外へ流出（社会減）雇用の機会が減少したことが原因と考えられる。

このまま人口減少が続くと、産業の担い手不足、コミュニティ活動や伝統文化等の継承が困難になり、ひいては地域経済が衰退するおそれがある。

これらの課題に対応するため、町民の結婚・妊娠・出産の子育ての希望の実現を図り自然減を食い止め、また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げる。

- ・基本目標 1 産業振興による雇用の創出
- ・基本目標 2 人材の定着・環流・移住の推進
- ・基本目標 3 結婚・出産・子育て環境の整備
- ・基本目標 4 持続可能で元気な地域社会の形成

#### 【数値目標】

| 5-2の<br>①に掲げる事業 | K P I            | 現状値<br>(計画開始時点)        | 目標値<br>(2025年度) | 達成に寄与する<br>地方版総合戦略<br>の基本目標 |
|-----------------|------------------|------------------------|-----------------|-----------------------------|
| ア               | 雇用創出数(単年度)       | 47人<br>(2015年～2018年累計) | 60人             | 基本目標 1                      |
| イ               | 人口の社会的減少の抑制(単年度) | -29人                   | -95人            | 基本目標 2                      |
| ウ               | 年少人口(0歳～14歳)     | 1,708人                 | 1,476人          | 基本目標 3                      |
| エ               | 地域リーダー育成         | 3人                     | 10人             | 基本目標 4                      |

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2 のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する  
特例（内閣府）：【A2007】

#### ① 事業の名称

田布施町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 産業振興による雇用の創出事業

イ 人材の定着・環流・移住の推進事業

ウ 結婚・出産・子育て環境の整備事業

エ 持続可能で元気な地域社会の形成事業

#### ② 事業の内容

ア 産業振興による雇用の創出事業

町周辺部へ光ファイバー網拡大事業や空家や空店舗を有効活用したサテライトオフィスやテレワークが可能となる環境整備事業、農林漁業体験を計画し、都市部（広島）からの参加者を誘致する事業、地元生産者や事業者、学校等と連携し特産品の掘り起こしや開発を行う事業、田布施町地域交流館をはじめとする直売所など関係機関と協働した売り込み強化及び販路拡大の支援、6次産業化の取組強化事業、キャンプ場「のんびらんど・うましま」の利活用を促進する事業等、産業の活力を高め、人材の定着・還

流の受け皿となる若者や女性等の雇用の場を創出する。

## **イ 人材の定着・環流・移住の推進事業**

移住体験暮らしツアーの実施やお試し体験や農林漁家民宿を設置する都市農山漁村交流事業、移住・定住の相談窓口事業、これまでアプローチが不足していた都市部在住の町内出身者との交流を進め、移住や定住、田布施町への関心を高める事業、田布施農工高校と町が将来の地域社会を担う人材の育成と地域社会発展に貢献するため協力実施する事業等、若者の定着・還流を図りつつ、幅広い世代に対するU J I ターン促進し、町への定住を図る。

## **ウ 結婚・出産・子育て環境の整備事業**

安心・安全な妊娠・出産・子育てができるように医療サービスの拡充や母子保健事業の充実、子育て支援メニューの拡充、主体的な学習態度の育成を図り地域が連携・協働した体制の構築、子どもの「学び」「育ち」に積極的に関わるコミュニティスクール事業町民の読書活動・生涯学習活動の拠点としての充実を図る事業、学校と連携し、子どもが読書に親しむことができる環境づくり事業等、安心して結婚から出産、子育てできる環境づくりに取り組む。

## **エ 持続可能で元気な地域社会の形成事業**

地方創生を促進する行政、地域住民、企業、学生などとの協働事業、地域コミュニティ活動への参加意識の醸成事業、活動を担うボランティア団体やN P O団体の育成、活性化を促す事業、町民の誰もが参加できるスポーツ活動支援、町民だけでなく誰でも情報交換できる場として、また文化・芸術関係者のパフォーマンスの場として、河川公園を開放し、テーマに沿った多種多様なイベントを開催する事業、町内の空家等の利活用促進事業等、持続可能で、安心して生活できる元気な地域の形成を進め、いつまで

も住み続けたい思える地域づくりに取り組む。

※なお、詳細は「第2期田布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略」のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

120,000千円（2020年度～2025年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C Aサイクル）

毎年度6月に外部有識者による田布施町地方創生検討委員会において効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに田布施町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2026年3月31日まで

### 5-3 その他の事業

該当なし

## 6 計画期間

2020年4月1日から2026年3月31日まで